こちらでは無料ソフト【Lhaplus】を使って説明します。

①ソフトを作者または各種ダウンロードサイト等からダウンロードし、インストール。

窓の社 : <u>http://www.forest.impress.co.jp/library/software/lhaplus/</u>

ベクター: <u>http://www.vector.co.jp/soft/win95/util/se169348.html</u>

②インストールが終了すると、デスクトップにショートカットが出来るので、クリックして設定画面を表示。

Lhaplus	×		
一般設定 アーカイブ変換 文字列変換 ZIP パスワード	探索 バージョン情報		
— 解凍設定 ————————————————————————————————————	- 圧縮設定		
◎ 指定したフォルダ	◎ 指定したフォルダ		
* 空白を指定した場合は、デスクトップに解凍します	ます * 空白を指定した場合は、デスクトップに出力します アーカイブファイルと同じフォルダ 		
◎ アーカイブファイルと同じフォルダ			
◎ 解凍時に指定する	◎ 圧縮時に指定する		
📝 フォルダを自動作成する	- 関連付け(解凍)		
☑ 二重にフォルダを作成しない	✓ cab tbz gz tgz		
☑ 解凍先フォルダを開く	jar uue Vizh xxe		
☑ 上書きの確認を行う	mim Zip		
🔲 更新日時が新しい場合は確認しない	tar taz		
	クリック 詳細設定		
	OK キャンセル 適用		

③詳細設定をクリックし、タブ「圧縮設定 2」から「パスワードを設定する」にチェックを入れる。パス ワードを常に固定することもできますが、ここでは圧縮時にパスワードを指定します。

Lhaplus				1.0	 X
自己解凍書庫 解凍設定1	関連付け/シェル 解凍設定 2	アーカイブ変換 解凍設定 3	文字列変換	ZIP パスワード探索 圧縮設定 2	バージョン情報 圧縮設定 3
 - パスワード ◎ パスワードを詰 ◎ 常に固定 ◎ 圧縮時に ◎ パスワ 	 一 圧縮後 定する(ZIP, EXE) ー エカ先フォルダを開く ロ 出力先フォルダを開いているときは、新しく開かない (正 がシェル統合されているときは、新しく開かない (正 がシェル統合されているときのみ有効) デスクトップフォルダは開かない アブダウンリストに履歴を表示する 町 サウンドを再生する 				
ー * コンテキスト ときも、上言	メニューで [zip (pass 己設定が使用されます	s)] を選択した t。	☑ 圧縮後にロ ☑ エラーが	グを表示する 発生した場合のみログを	_王 表示する
			OK	キャンセル	適用

④圧縮したいフォルダやファイルを Lhaplus のアイコン(圧縮)にドロップします。



※Lhaplusのアイコン(圧縮)が無い場合は、詳細設定のタブ「関連付け/シェル」から作成して下さい。

⑤設定したいパスワードを入力し、OK をクリックします。

Lhaplus
'投稿論文zip' に設定するバスワードを入力してください。
クリック OK キャンセル

⑥パスワード付の ZIP ファイルが出来ました。解凍するときに、パスワードの入力を求められますので、 パスワードのメモをしてください。

